

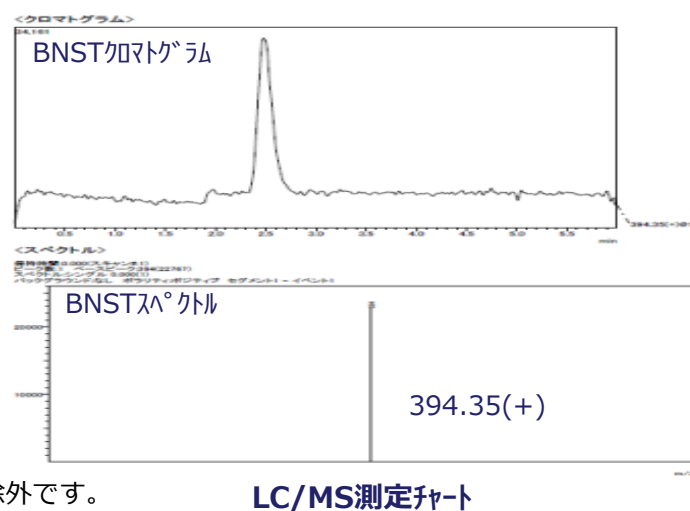
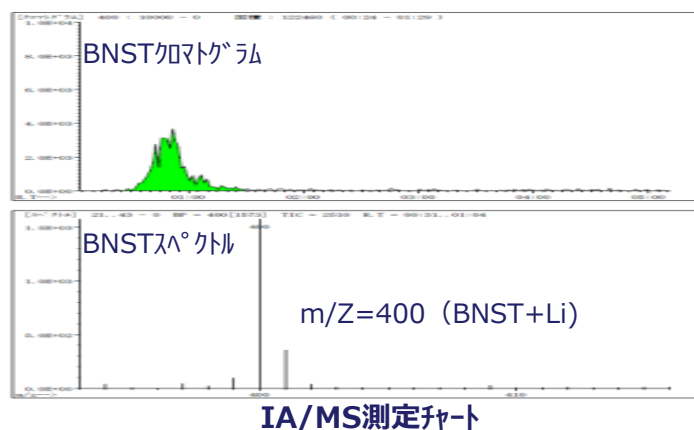
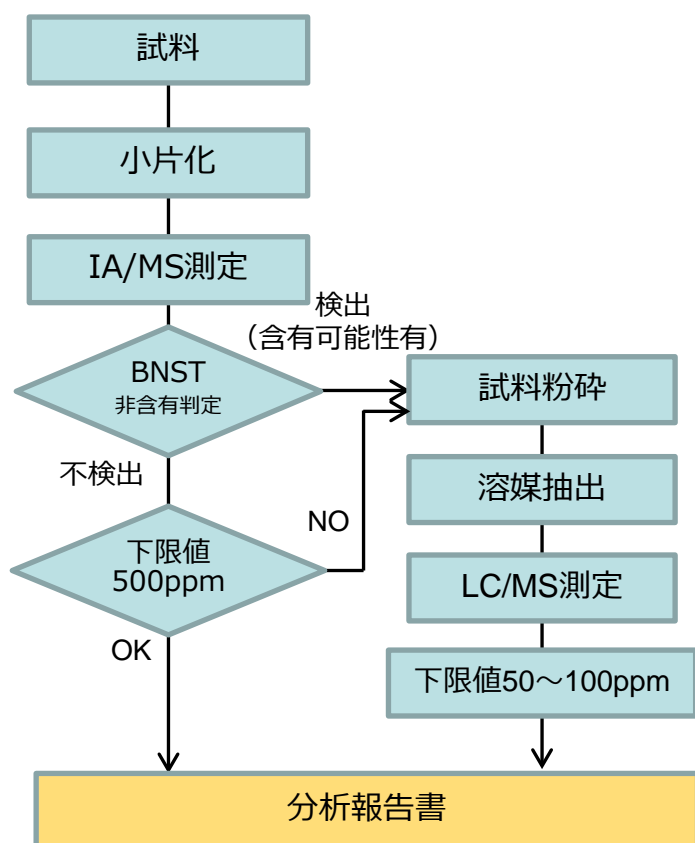
カナダ「特定有毒物質禁止法規」で追加規制されたBNSTの分析を実施します。

IA/MS及びLC/MSによるBNST分析

詳細はこちら www.oeg.co.jp/env_meas/bnst.html

概要 カナダ環境省が、2012年にBNSTを規制物質として追加しました。BNSTは自動車オイルの酸化防止剤や工業用潤滑剤などに使用されていましたが、生物蓄積性が高く、環境にリスクを及ぼす恐れがあり、2015年3月15日以降は使用禁止となっています。この規制によりBNST含有製品は、カナダ国内での製造、使用、販売、輸入が禁止され、日本国内においても、自社製品が非含有であることを証明する企業が増加傾向にあります。

- 特長**
- はじめに、IA/MSを用いてBNST含有の有無判断をします。[定量下限値:500ppm程度]
 - IA/MS測定で含有の可能性があると判断した場合、LC/MSを用いての定量を実施します。
 - BNST含有調査を実施することで、お客様に安心して製品を提供することができます。



※定量下限値は試料の状態及び組成によって変化します。
 ※ゴムへの添加剤（タイヤ用は除く）としてのBNST使用は適用除外です。

BNST (Benzenamine N-phenyl, reaction products with styrene and 2,4,4-trimethylpentene)
 和名・ベンゼンアミン、N-フェニル、スチレンおよび2,4,4トリメチルペンテンとの反応生成物
 ・アルキル化ジフェニルアミン
 (CAS No.68921-45-9)